

店舗のご案内

本店 東京あおば農業協同組合 〒179-0075 東京都練馬区高松 5-23-27 TEL03-5372-1311

板橋地区

- 板橋支店
〒174-0076 板橋区上板橋 2-18-14 TEL 03-3932-1131
- 赤塚支店
〒175-0084 板橋区四葉 2-8-3 TEL 03-3930-0115
- 板橋地区振興センター
〒175-0084 板橋区四葉 2-8-3 TEL 03-3930-0186
- 高島平支店
〒175-0082 板橋区高島平 3-12-20 TEL 03-3975-2161
- ファーマーズショップにりん草
〒175-0082 板橋区高島平 3-12-20 TEL 03-3975-2189

練馬地区

- 練馬春日町支店
〒179-0074 練馬区春日町 1-17-34 TEL 03-3999-1451
- 練馬地区振興センター
〒179-0074 練馬区春日町 1-17-34 TEL 03-3999-7851
- 中村橋支店
〒176-0023 練馬区中村北 3-11-6 TEL 03-3999-1611
- 桜台支店
〒176-0002 練馬区桜台 3-35-17 TEL 03-3992-6188
- 総合園芸センターふれあいの里
〒176-0002 練馬区桜台 3-35-18 TEL 03-3991-8711
- 高松支店
〒179-0075 練馬区高松 6-34-1 TEL 03-3997-5231
- 田柄支店
〒179-0073 練馬区田柄 2-20-10 TEL 03-3939-0021
- 豊玉支店
〒176-0012 練馬区豊玉北 4-7-6 TEL 03-3994-2911
- 平和台支店
〒179-0083 練馬区平和台 3-25-20 TEL 03-3937-0881

石神井地区

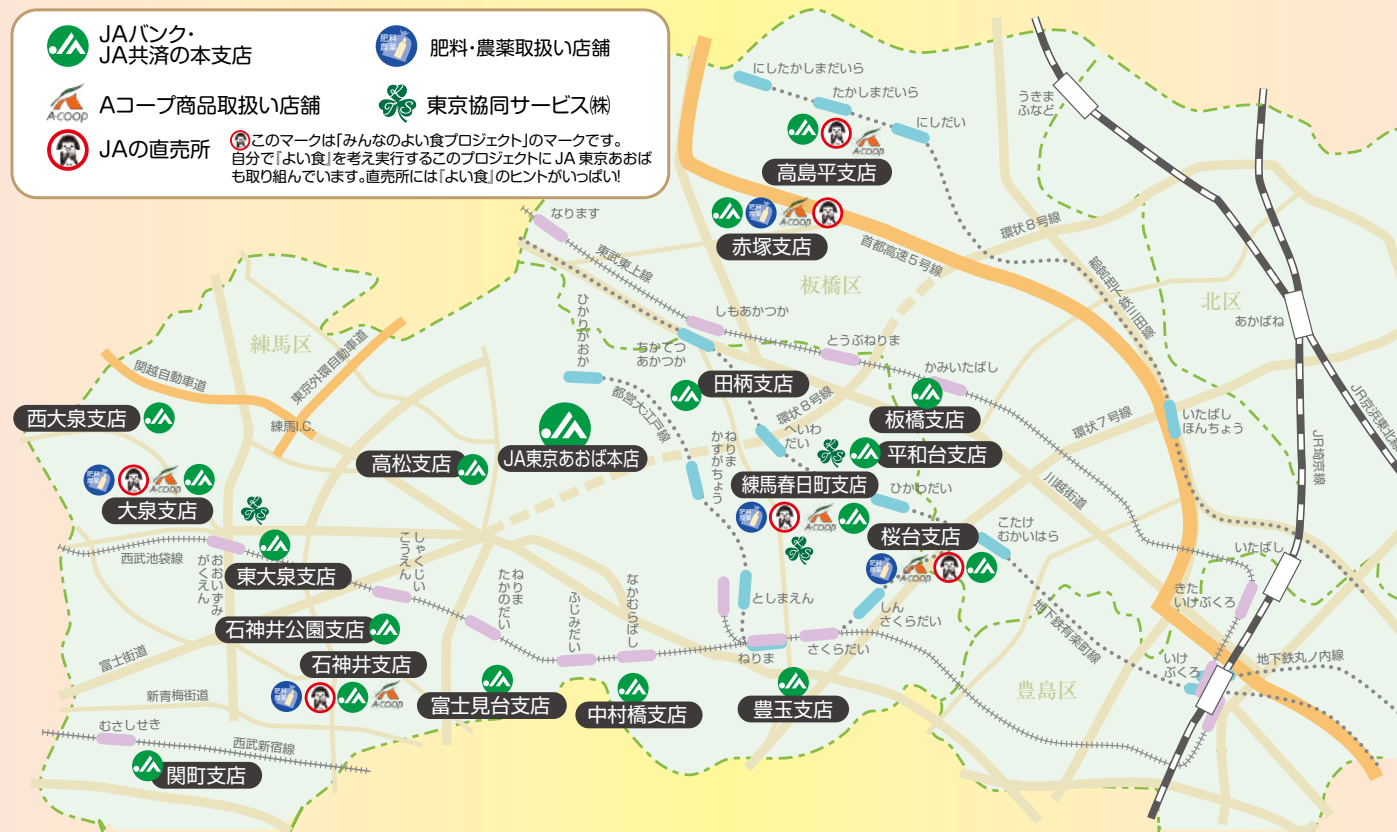
- 石神井支店
〒177-0041 練馬区石神井町 5-11-7 TEL 03-3995-4121
- 石神井地区振興センター
〒177-0041 練馬区石神井町 5-11-7 TEL 03-3995-4955
- とれたて村石神井
〒177-0041 練馬区石神井町 5-11-7 TEL 03-3995-3132
- 石神井公園支店
〒177-0041 練馬区石神井町 3-30-33 TEL 03-3996-4166
- 関町支店
〒177-0051 練馬区関町北 1-22-11 TEL 03-3920-4128
- 富士見台支店
〒177-0035 練馬区南田中 3-1-1 TEL 03-3995-4191

大泉地区

- 大泉支店
〒178-0061 練馬区大泉学園町 2-12-17 TEL 03-3925-3111
- 大泉地区振興センター
〒178-0061 練馬区大泉学園町 2-12-17 TEL 03-3925-3112
- こぐれ村
〒178-0061 練馬区大泉学園町 2-12-17 TEL 03-3925-3113
- 東大泉支店（仮店舗）
〒178-0063 練馬区東大泉 1-26-17 TEL 03-3925-3211
- 西大泉支店
〒178-0065 練馬区西大泉 4-9-1 TEL 03-3978-1711

東京協同サービス(株)

- 東京協同サービス(株)本店
〒179-0074 練馬区春日町 1-17-34 TEL 03-3577-8108
- 東京協同サービス(株)平和台支店
〒179-0085 練馬区早宮2-17-50平和台STビルII TEL 03-3931-6051
- 東京協同サービス(株)石神井大泉支店
〒178-0063 練馬区東大泉 1-33-2 ビュー大泉学園 TEL 03-3925-3114



2014年9月期

JA 東京あおば 半期開示レポート



東京あおば農業協同組合

自己紹介

- 創立 平成9年4月1日
J A板橋・練馬・石神井・大泉の4 J Aが合併し「新しい青葉若葉が成長し、やがて生い茂り見事な大木となるように」「東京にいつまでも木々の青葉や緑を残したい」という願いを込めて『J A東京あおば』が誕生しました。
- 本店所在地 東京都練馬区高松5-23-27
- 地区 板橋区・北区・豊島区・練馬区
- 出資金※ 22億9,742万円
- 組合員数※ 29,706人（正組合員2,802人 准組合員26,904人）
- 役職員数※ 役員33人 職員385人（9月末退職者を除く）
- 子会社 1社（東京協同サービス株式会社）
- ※数値は、平成26年9月30日現在のものです。



経営理念

「わたしたちは、農業の豊かさ、人の和を大切にし、
地域になくてはならない存在をめざします。」

農業の豊かさ

農業は命の根源です。農業を通じて水・緑を守るとともに、環境にやさしい農業をめざし、豊かな自然を次世代に残します。



人の和を大切に



J Aは組合員・地域の皆さまと共生・共存しています。お互いを思いやる心を育むとともに、人と人の絆を大切にします。

地域になくてはならない存在

組合員・地域の皆さまのより豊かな暮らしを応援するとともに、地域の持続的発展に積極的に貢献し、地域になくてはならない存在をめざします。



経営理念を具現化するために
J A東京あおばの使命
を果たします。

- 1 都市農業を守る
- 2 組合員のくらしを豊かにする
- 3 地域の活性化に貢献する

金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

債権区分	平成26年3月末	平成26年9月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	1,790	1,765	△24
危険債権	3,278	2,228	△1,049
要管理債権	—	5	5
正常債権	159,618	157,986	△1,631
合計	164,686	161,986	△2,700

注1：破産更生債権およびこれらに準ずる債権

破産、会社更生、再生手続きなどの事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権をいう。

注2：危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権をいう。

注3：要管理債権

●3ヶ月以上延滞債権：元本または利息の支払いが約定支払日の翌日を起算日として3ヶ月以上延滞している貸出債権をいう。

●貸出条件緩和債権：経済的困難に陥った債務者の再建または支援を図り、当該債権の回収を促進すること等を目的に、債務者に有利な一定の譲歩を与える約定条件の改定などを行った貸出債権をいう。

（注）いずれも「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」「危険債権」を除く。なお要管理債権は貸出金単位で分類します。

注4：正常債権

債務者の財政状態および経営成績に特に問題がないものとして、上記以外に区分される債権をいう。

単体自己資本比率（国内基準適用）

平成26年3月末	平成26年9月末（見込み）
17.02%	17.42%程度

注1：平成19年3月末より、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」（平成18年金融庁・農林水産省告示2号）の規定に基づいて自己資本比率を算定しています。

主要勘定の状況

（単位：百万円）

	平成25年9月末	平成26年3月末	平成26年9月末
貯金	444,571	453,847	456,847
貸出金	164,940	164,588	161,862
預金	288,017	297,855	300,612
有価証券	7,610	7,576	10,360

有価証券等時価情報

（単位：百万円）

種類	平成26年3月末			平成26年9月末		
	帳簿価額	時価	評価損益	帳簿価額	時価	評価損益
その他	7,316	7,576	259	10,134	10,360	225
合計	7,316	7,576	259	10,134	10,360	225

注1：9月末の有価証券の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。

注2：帳簿価額は、償却原価適用後の帳簿価額を記載しております。

※上記開示情報の百万円単位で表示している各表は、切り捨て処理をしているため、内訳の合計や増減が一致しない場合があります。

ホームページ

J A東京あおばの最新情報やイベント情報、管内の農産物についての情報などを提供しています。今年度にリニューアル、スマートフォンにも対応し、より早く・多くの情報を分かりやすく提供できるよう、日々更新しています。

検索 JA東京あおば



広報誌あおば

年に4回発行しています。事業に関する内容はもちろん、料理やガーデニング、健康のことなど暮らしに役立つ情報を提供しています。



あおばレポート

事業内容や経営内容についてより多くの方にご理解いただけるよう、詳しい情報を提供しています。



採用情報



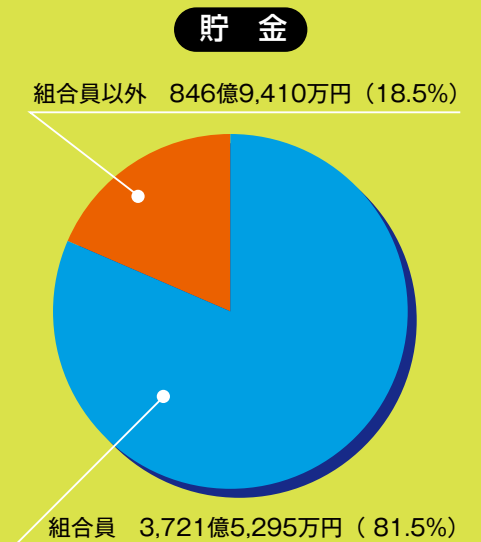
採用について、詳しい内容を提供しています。さらなる都市農業の確立と地域の皆さまのサポートを実現するために、新たなチカラを必要としています。

当JAは、農業者を中心とした地域の皆さまが組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としており、資金を必要とする組合員の皆さまなどに、ご利用いただいております。

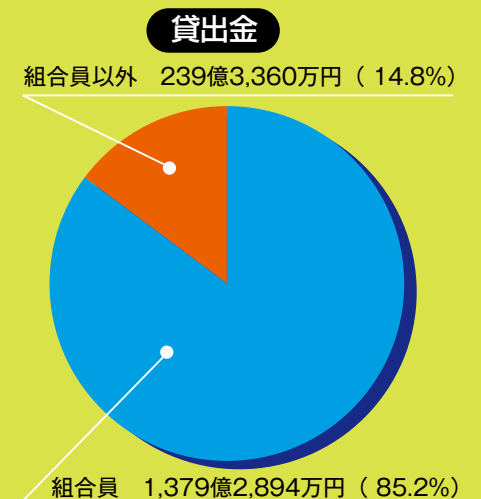
また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

【地域からの資金調達の状況】



組合員をはじめ利用者の皆さまからお預かりした貯金の残高は4,568億4,705万円となっており、この半年間で29億9,947万円増加しました。
貯金残高4,568億円(うち定期積金58億円)

【地域への資金供給の状況】



お預かりした貯金は、組合員をはじめ利用者の皆さまへの貸出金として地域活性化に向けて資金供給しております。残高は、1,618億6,254万円となっております。

制度融資取り扱い状況

・農業近代化資金118万円 ・その他制度融資 3億5,579万円

教育文化活動

料理教室



女性部の交流を深めるため、家族の健康を守る料理を学ぶため開催しています。

夏休み子ども村 in 木島平

次代を担う子どもたちに食の大切さや、農産物の育ち方を学んでもらうため開催しています。今年で8回目の開催となり、地元の小学3～6年生、64名が参加しました。



小麦の作付・収穫体験



種まきから収穫、うどん作りまでを自分の手で体験します。栽培の苦労や収穫の喜びを味わうことができる貴重な体験です。

社会的貢献活動

伝統作物の継承への取組み

農業に直接ふれあい、収穫の喜びを知ってもらうため、また、江戸東京野菜の復活栽培に取り組むために地元の小学校にて伝統作物の栽培体験を行っています。



社会科見学受入れ



一歩進んだ食農教育をめざし、地域農業の豊かさやJ Aの役割を子どもたちに伝えるため、地元の小学生の社会科見学を受け入れています。

職場体験受入れ

生徒がJ Aで働くことを通じて、職業や仕事を実際に体験したり、働く人々と接したりする学習活動を目的としています。生徒たちが作成したPOP(店内広告)は実際にふれあいの里で使用いたしました。



利用者ネットワーク化への取組み

農業祭



農産物の収穫に感謝し、地域の皆さまとのふれあいを通して農業を広く発信しています。農産物の即売会や青壮年組織協議会の餅つき実演や女性組織協議会手づくりの田舎まんじゅうの販売などが行われています。毎年10万人を超える来場者が訪れる一大農業イベントです。

練馬大根引っこ抜き競技大会

練馬区を代表する江戸東京野菜である「練馬大根」。一般的に流通している大根に比べて抜くのに3～5倍の力が必要です。収穫された練馬大根は区内の小中学校の給食としても活用されています。

